

綾瀬市 企業版ふるさと納税

綾瀬市まち・ひと・しごと創生推進事業のご紹介

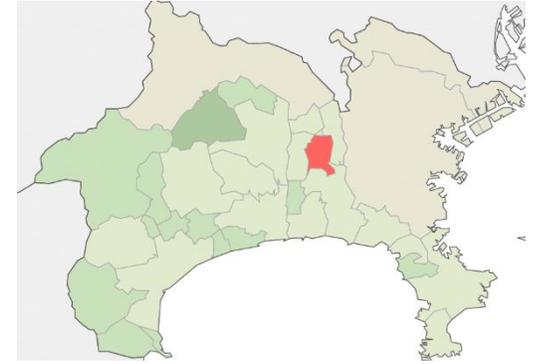


企業版ふるさと納税地域別マッチング会

2026.1.14

綾瀬市役所 経営企画部 企画課

- 人口：約8万3千人 面積：約22.14 km²（うち18%が厚木基地）
神奈川県ほぼ中央に位置しています
- アクセス
綾瀬スマートインターチェンジ 東名高速道路 都心から約30分のアクセス
小田急線、相鉄線といった鉄道路線に囲まれているものの、
市内には駅がないため、近隣市の駅に向かうバスと自動車が主な交通手段として
利用されています。
- ものづくりのまち
市内に4つの工業団地と2つの工業団地
製造業の中小企業が集積 382社（2023年経済構造実態調査）
- 朝採り野菜のまち
綾瀬ブランド・神奈川ブランドに認定「菜速あやせコーン」
ブロッコリーの生産量は県内トップクラス
- ロケのまち
映像作品のロケ誘致 2014年からこれまで180作品以上を撮影



綾瀬市の3つの基本方針

次世代に引き継げる持続可能なまちづくりを進めるための3つの基本方針

「育てる」

- ・次世代の綾瀬を育てる視点でのまちづくり
- ・いつまでも住み続けてもらえるまちづくり

「稼ぐ」

- ・積極的な「稼ぐ」視点での地域経済の活性化
- ・市民と来訪者の交流機会を生み出すまちづくり

「支える」

- ・安全で快適な暮らしを支える基盤の形成
- ・市民の暮らしの質の向上

14の戦略プロジェクト

3つの基本方針をもとに、市の魅力を育むとともに、次世代に引き継げる持続可能なまちづくりを進めるため、14のプロジェクトに取り組んでいます。

育てる

- 1 笑顔あふれる親子が育つまちプロジェクト
- 2 外国人市民が活躍する多文化共生のまちづくりプロジェクト
- 3 未来を支える地域コミュニティの仕組みづくりプロジェクト
- 4 特色ある公園活用プロジェクト
- 5 目久尻川流域の歴史文化形成プロジェクト

稼ぐ

- 1 あやせ産業連携プロジェクト
- 2 あやせ工場プロジェクト
- 3 あやせ農場プロジェクト
- 4 中心市街地の魅力と地域活力UPプロジェクト

支える

- 1 アクティブ・シニア応援プロジェクト
- 2 あやせ流健康習慣定着プロジェクト
- 3 大規模自然災害対策プロジェクト
- 4 誰もが便利な移動手段強化プロジェクト
- 5 次世代につなげる公共施設改革プロジェクト

笑顔あふれる親子が育つまちプロジェクト

孤立せず安心して子育てができる環境の整備、子ども・子育てを地域で支えるための交流の場づくり、子育て支援団体とのネットワークづくりなどに取り組んでいます。

- ・“冒険遊び場”ドリームプレイウッズ運営事業
- ・ひとり親家庭等高等学校等在学生徒交通費補助事業
- ・保育所の支援・待機児童の解消
- ・総合教育支援センター整備



特色ある公園活用プロジェクト

既存の地域資源である公園の魅力高め、有効活用を進めるため、市民の憩いの場となり、また、市の内外から多くの人々が訪れ、市民の自慢となるような魅力ある公園づくりに取り組んでいます。

- ・あやせローズガーデン維持管理事業



あやせ工場プロジェクト

新たな産業の創出、既存産業の振興など、産業の持続可能性を高めるための支援や若手技術者ネットワークの強化、次世代の担い手の創出、円滑な事業継承・技能継承などを行い、全国に誇れる「ものづくりのまち」を目指します。

- ・ものづくり人材就職定住奨励祝金制度
- ・地域産業の持続的発展のための事業承継支援
- ・あやせ工場オープンファクトリー補助金



あやせ流健康習慣定着プロジェクト

生活習慣病の重症化を予防し、健康で充実した生活を送る市民の増加を目指すため、健康的な食習慣の定着化や、健康的な行動習慣・運動の定着化に取り組んでいます。

- ・ホームタウンチームを活用した健康スポーツ事業

誰もが便利な移動手段強化プロジェクト

駅がないまちとして、バスを中心とした公共交通の見直しや、移動手段の確保や利便性の向上が求められています。地域住民が主体になり運営する移動支援など、移動に関する選択肢を増やし、高齢者や障がい者、子育て世帯も含めて、誰もが気軽に外出できるまちを目指します。

- ・福祉団体育成事業（地域における移動手段の充実）
（住民参加型の移動支援などの担い手を支援します）



次世代につなげる公共施設改革プロジェクト

将来を見据えた公共施設の老朽化対策として、施設の集約化・複合化や再編に取り組んでいます。

- ・公共施設の長寿命化
- ・公共施設再編事業
（老朽化した地区センターと自治会館を複合化し、「地域の交流の拠点」・「災害時の防災拠点」をコンセプトにリニューアルします。）



概要

子育て世帯が一人で悩むことなく、安心して子育てをすることができる環境を整えるため、子ども・子育てを地域で支えるための交流の場づくり、子育て支援団体とのネットワークづくりに取り組んでいます。

主な事業

- ・“冒険遊び場”ドリームプレイウッズ運営事業
「ドリームプレイウッズ」は子どもが自然の中で自由に遊びながら自主性や創造性を学び、人間関係を築く力や前向きにチャレンジする力を育む場所として、20年以上親しまれています。NPO法人とボランティアに支えられ、子どもから高齢者まで、“多世代の交流の場”や“子どもの居場所”にもなっています。
- ・総合教育支援センター整備
不登校や引きこもりなど様々な課題を抱え、支援を必要としている子ども・青少年・保護者の総合的な相談・支援の場、居場所をつくります。
- ・ひとり親家庭等高等学校等在学生徒交通費補助事業
ひとり親家庭の子どもたちの高校進学を支援します。
- ・保育所の支援・待機児童の解消



事業概要

観光地ではない綾瀬市では、既存の地域資源である公園の魅力を高め、地域振興やまちの魅力発信の場として有効活用を進めるために、市民の憩いの場となり、また、市の内外から多くの人を訪れ、市民の自慢となるような公園づくりに取り組んでいます。現在は、綾瀬市の最初の都市公園「光綾公園」の再整備を進めています。

光綾公園の再整備

北側：市内外から人が訪れる「あやせローズガーデン」

→2025年5月にオープン。11月末までに13万人が来場。

今後も、訪れた方々がより楽しめる、過ごしやすくなるような工夫を検討しています。

南側：子ども連れで遊べる広場や水辺のある公園（工事中）

寄付金の活用方法

あやせローズガーデンの植物の育成等に活用します。



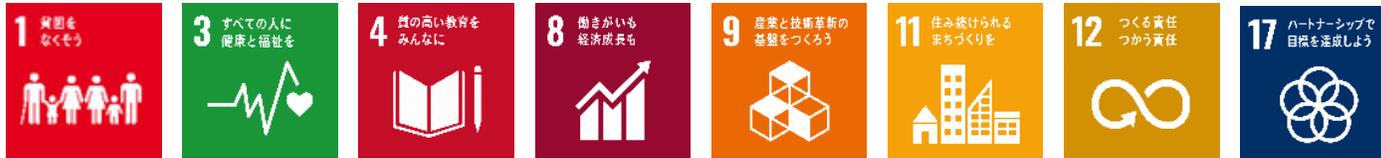
寄付のメリット

税額控除の他に、企業版ふるさと納税の寄付のお礼として、次のベネフィットを提供しています。
他にご要望がある場合は、お気軽にお問い合わせください。

- ・市ホームページ、公式Facebookに掲載
- ・広報誌に掲載、感謝状の贈呈
- ・事業実施時に企業名の広報を実施
- ・紺綬褒章に推薦

SDGsに貢献

事業に寄付で応援することで、これらのSDGsに貢献できます。



問い合わせ先

綾瀬市 企画課

電話：0467-70-5635

Mail：wm.705635@city.ayase.kanagawa.jp

綾瀬市企業版ふるさと納税ホームページ

<https://www.city.ayase.kanagawa.jp/soshiki/kikakuka/kigyobanhurusatonozeinitsuite/13434.html>

掲載している事業の他に、
様々な事業で寄付募集中です。
詳しくはお問い合わせください。

